

### 1. 遠近両用眼鏡の仕組み

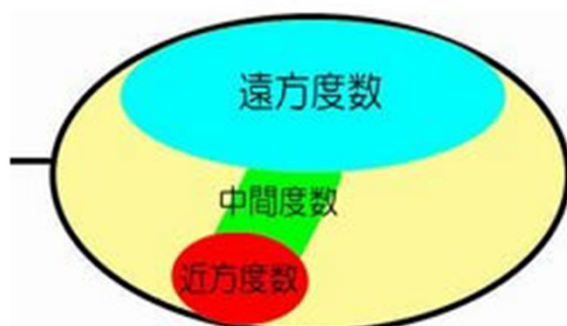
人間はある時から、手元の小さい文字などが読みにくくなってきます。

そんな時、1枚のレンズに遠方用の度数と近方用の度数が入った遠近両用レンズと言うレンズを使用することがあります。このレンズは、視線を上下に動かすだけで、遠くの「風景」から近くの「本や新聞」までを眼鏡を掛けはずしせずに見ることができて便利です。

(遠近両用のコンタクトレンズとは、設計が多少違います。)

以前は遠方用のレンズに近方用の度数が埋め込まれた「二重焦点」が主流でしたが、パソコンで良く使用する中間距離の度数がないことや、老眼鏡とすぐにわかってしまう…という美容上の問題点がありました。

そのため、徐々に度数が変化していき境目がない累進レンズが、遠近両用の現在の主流となっています。



遠近両用眼鏡の模式図

### 2. 両用レンズの種類

#### ①遠近両用レンズ

メガネを掛けて一日中過ごす方向けのレンズです。遠方と中間距離・近方の全ての距離をご覧いただけます。

#### ②中近両用レンズ

デスクワークの時や会議などのときに、眼鏡を使用したい方向けのレンズです。遠くの風景などはふれて見えません。

#### ③近々両用レンズ

資料を見ながらパソコン操作をする…などのデスクワーク時のみ眼鏡を使いたい方向けのレンズです。歩いたりするときにはメガネを外す必要があります。

### 3. 当院の取り組み

当院では、患者さまそれぞれのニーズに合わせて、随時、必要な眼鏡の処方箋を発行しております。

何かお困りの症状やメガネについてご不安なことがございましたら、医師またはスタッフまでご遠慮なくご相談下さい。

(2016.6.22)